

重点目標一覧表

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【平成29年度重点目標】

重点目標	第二次総合計画と上田市版総合戦略に基づく施策の着実な推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
①まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進による地方創生の取組	①・上田市総合戦略推進協議会において前年度地方創生交付金の効果・検証を実施し市議会へ報告。報告書を内閣府へ提出。 ・地域再生計画1計画の認定、H29年度地方創生推進交付金の採択（新規2事業、継続2事業） ・企業版ふるさと納税 未認定
②公立大学法人長野大学を核とした学園都市づくりの推進	②・まちなかキャンパス 市民向け講座の充実、独自事業の実施 新規提携先 2機関（筑波大学菅高原研究所、中央水産研究所） 講座開催数 23（前年度比43.8%増） ・30年度の業績評価に向け上田市公立大学法人評価委員会において評価要領を決定 ・新潟薬科大学長野薬学部は大学側の決定により検討終了
③合併特例債の終了を見据えた実施計画等の策定	③合併特例債の再延長が見込まれる中、現時点における合併特例債活用事業を選定。
④第2次上田地域定住自立圏共生ビジョンの推進と地域間連携の充実	④・第2次上田地域定住自立圏共生ビジョンの進捗状況の確認と意見交換会を実施。・都市間バス運行、芸術交流など都市間連携の実施。長野、松本市長との鼎談による課題の共有。

重点目標	選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
①シティセールス戦略に基づく多様な魅力の発信	①市内組織を5月に設置、プロジェクト会議6回、推進本部会議1回開催 ・「上田市シティプロモーション推進指針」を平成30年1月19日に策定 ・首都圏に向けたPRテレビ番組を制作し、9～3月まで計11回放送を実施
②効果的な広報に向けた職員の意識改革	②上田市戦略的広報活動の手引きを作成し職員研修を実施した。 広報活動リーダー研修、ホームページアクセシビリティ研修を各2回実施
③情報提供環境の整備とオープンデータ化の取組	③パソコンでの情報処理が容易な「CSV形式」により、人口統計に関するデータを市HPから入手できるようにした。

重点目標	移住・定住推進による活力ある都市づくり
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
①効果的な移住相談事業の推進	①移住相談事業：34回、相談件数：211件、移住者：43組100人 （移住セミナーへの参加：19回、相談件数：170件） （銀座NAGANOで毎月1回定期開設：12回、相談件数：23件） （移住体験ツアー実施：3回、参加者数：18組36名）
②信州うえだ空き家バンク制度の推進	②物件登録件数：45件、利用者登録数：111件、成約件数：29件
③結婚支援・少子化対策の充実	③意識調査アンケート実施：2回、婚活セミナー実施：8回 （市民1,000人、企業200社にアンケートを実施） （独身者対象セミナー6回、男性152人、女性103人参加） （親対象セミナー1回、28人参加） （相談員対象セミナー1回、14人参加）
④ふるさと寄附の活用	④返礼品を新たに35品目増、計181品目に充実 （寄附件数：6,780件、寄附金額：112,829,509円）

重点目標	文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
①ラグビーワールドカップキャンプ地誘致の取組 ・キャンプ地誘致委員会と連携した誘致活動の実施 ・ホストタウン事業と連携したPRの実施	①イタリア代表と2018、2019年のトレーニングキャンプ実施について合意書を締結（10月30日）。伊チームマネージャーとキャンプ実施のための協議を開始（1月） ・10月、2月に中国文化を紹介し、中国人留学生と交流するイベントを実施
②市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・文化団体連携事業の開催 ・小中学校への芸術家派遣事業 ・子ども文化講座、子ども文化祭の開催	② ・上田城跡能（8月・1,140人） うえだ城下町映画祭（11月・2,046人） シリーズ文化講演会（10回記念・2月・1,500人） ・芸術家学校派遣事業を実施（5校・688人） ・子ども文化講座（10月・52人） 子ども文化祭の開催（2月・1,050人）

【平成30年度重点目標】

重点目標	第二次上田市総合計画と上田市版総合戦略の着実な実現
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
①「上田再構築プラン」の推進	①・優先課題の具体化・実現に向けた庁内調整 ・「信州上田学」構想の具体化（素材の収集・整理）
②公立大学法人長野大学を核とした学園都市づくりの推進	②・学園都市構想の検討 まちなかキャンパス事業の充実 ・評価委員会による長野大学の業務実績評価 ・学部学科再編に係る長野大学との連携
③上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進による地方創生の取組	③・上田市総合戦略推進協議会の開催 ・事業効果の検証・施策展開への反映 ・新規採択 交付金事業1、地域再生計画1 ・企業版ふるさと寄附金 10万円以上
④第2次定住自立圏共生ビジョンの施策管理	④・幹事会2回以上 ・連絡協議会1回以上 ・ビジョン懇談会1回以上

重点目標	移住・定住の推進による活力ある都市づくり
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
①効果的な移住相談事業の推進 （1）各種移住セミナーへの積極的な参加 （2）大都市部における移住相談窓口の定期開催 （3）移住体験ツアーの実施	① 4月～3月 （1）12回以上 （2）12回 （3）2回以上
②信州うえだ空き家バンク制度の推進 （1）空き家所有者に対する空き家利活用の推進 （2）空き家利用希望者の登録推進 （3）登録物件の成約件数の向上	② 4月～3月 （1）物件登録件数30件以上 （2）利用者登録数50件以上 （3）成約件数30件以上
③結婚意識を動機づけるセミナーの開催 （1）地域発元気づくり支援金を活用した結婚支援事業の推進	③ 4月～3月 （1）婚活等セミナーの開催
④ふるさと寄附の活用 （1）魅力ある返礼品等情報の発信 （2）新たな情報発信の検討	④ 4月～3月 （1）寄附返礼品の充実 （2）新たなポータルサイトを追加

重点目標	文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
①ラグビーイタリア代表チームのトレーニングキャンプをきっかけとしたレガシーの創出 ・キャンプ地誘致委員会と連携したチーム受入体制の確立 ・イタリアとの文化的・経済的交流の促進	・通年（5月下旬伊チーム受入） ・通年（5月に実行委員会立ち上げ）
②ホストタウン事業による中国との文化交流の推進	・通年（前・後期各1回交流イベント開催）
③市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・文化団体連携事業の開催 ・小中学校への芸術家派遣事業 ・子ども文化講座、子ども文化祭の開催	・上田城跡能（8月）うえだ城下町映画祭（11月） シリーズ文化講演会（2・3月） ・芸術家学校派遣事業（5校）を実施 ・子ども文化講座（1回）・子ども文化祭（1回）の開催

重点目標	選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
①シティプロモーション推進指針に基づく戦略的・総合的な情報発信	①・庁内プロジェクト会議及び推進会議の開催 ・SNS、民間情報誌等を活用した情報発信 ・首都圏のテレビ、民間情報誌等を活用した情報発信
②効果的な広報に向けた職員の意識改革	②・広報媒体の最適化に向けた見直し ・職員研修の実施（4回） ・双方向コミュニケーションの強化
③オープンデータ化への更なる取組	③各種オープンデータを市HP上で公開 （新規3分野以上）

重点目標	サントミュージーゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進		重点目標	サントミュージーゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
5	①文化創造都市と「育成」事業の推進 ②市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 ③魅力ある「鑑賞」事業の推進 ④広報宣伝活動の推進 ⑤事業経費の確保	①市内全小学校25校、9地域の公民館でコンサートを実施 また、定住自立圏の取り組みとして長和町、青木村、立科町にてコンサートを実施した 子どもアトリエを中心に87回のワークショップを開催 ②21人の受講者によりコンサート制作のためのアカデミーを開催し、ダンス公演を開催 ③ホールで29回の自主事業と美術館で9回の展覧会を開催 ④ホームページ、機関誌等により情報提供を実施 映像配信等で事業を見える化 ⑤国県等の補助金の積極的に活用 助成金 文化庁ほか5,863万円。パートナーズ3件獲得	5	①文化創造都市と「育成」事業の推進 ②市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 ③魅力ある「鑑賞」事業の推進 ④広報宣伝活動の推進 ⑤事業経費の確保 ⑥サントミュージーゼの運営の検証	①市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催 「子どもアトリエ」講座等80回開催。 ②サポーター活動の充実とアーツスタッフアカデミーの実施 ③市民要望を参考とした15回の自主事業公演と6回の展覧会を実施します。 ④ホームページ、機関誌等により情報提供を実施 ⑤国県等の補助金の積極的な活用。 サントミュージーゼパートナーズの獲得 ⑥運営状況の調査と検証の実施